

添付 3 号の 2 様式

カリキュラム及び日程表  
(生活援助従事者研修)

1 研修科目及び研修時間数

科目名		規定 時間数	計 画 時間数	内 訳	
				通信	実習
1. 職務の理解		2	2	0	
1	多様なサービスの理解		1	0	
2	介護職の仕事内容や働く現場の理解		1	0	
3	その他				
2. 介護における尊厳の保持・自立支援		6	3	3	
1	人権と尊厳を支える介護		2	1	
2	自立に向けた介護		1	2	
3	その他				
3. 介護の基本		4	1.5	2.5	
1	介護職の役割、専門性と多職種との連携		0.5	1	
2	介護職の職業倫理		0.5	0.5	
3	介護における安全の確保とリスクマネジメント		0.25	0.5	
4	介護職の安全		0.25	0.5	
5	その他				
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携		3	1	2	
1	介護保険制度		0.25	1	
2	医療との連携とリハビリテーション		0.5	0.5	
3	障害福祉制度及びその他制度		0.25	0.5	
4	その他				
5. 介護におけるコミュニケーション技術		6	3	3	
1	介護におけるコミュニケーション		2	1	
2	介護におけるチームのコミュニケーション		1	2	
3	その他				
6. 老化と認知症の理解		9	4	5	
1	老化に伴うこころとからだの変化と日常		1	1	
2	高齢者と健康		0.5	1	
3	認知症を取り巻く状況		0.5	1	
4	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理		1	1	
5	認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活		0.5	0.5	
6	家族への支援		0.5	0.5	
7	その他				
7. 障害の理解		3	2	1	

1	障害の基礎的理解		0.5	0.25	
2	障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識		0.5	0.25	
3	家族の心理、かかわり支援の理解		1	0.5	
4	その他				
8.	こころとからだのしくみと生活支援技術	24	11.5	12.5	
	I 基本知識の学習				
	1 介護の基本的な考え方		1	1	
	2 介護に関するこころのしくみの基礎的理解		1	1	
	3 介護に関するからだのしくみの基礎的理解		1	1	
	II 生活支援技術の講義・演習				
	4 生活と家事		1	1	
	5 快適な居住環境整備と介護		1	1	
	6 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		1	1	
	7 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		1	1	
	8 睡眠に関したこころとからだのしくみと自立に向けた介護		1	1	
	9 死にゆく人に関したこころとからだのしくみと終末期介護		1	1	
	III 生活支援技術演習				
	10 介護過程の基礎的理解		2.5	3.5	
	IV その他				
9.	振り返り	2	2	0	
	1 振り返り		1	0	
	2 就業への備えと研修修了後における継続的な研修		1	0	
	3 その他				
10.	追加科目				
	合 計	59	30	29	

注1 1コマ60分以外の場合、「計画時間数」には60分換算した時間数を記載すること。

(例) 1コマ50分で8コマ実施する場合

$$50 \text{ 分} \times 8 \text{ コマ} \div 60 \text{ 分} = 6 \text{ 時間 (小数点以下切り捨て)}$$

2 計画時間数に休憩時間は含めないこと。

3 「通信」欄は、通信形式で実施する場合の実施時間を記入すること。

4 「実習」欄は、実習を活用する場合の実施時間を記入すること。

## 2 日程表

注 1日の時間割(1コマの時間数、休憩時間がわかるもの)も添付すること。